

NPO 法人 とりでの「とりで塾」を見学しました。

9月3日(火)の夜19:00-21:00に岩国市中央公民館愛宕地区2階で行われた「とりで塾」を見学しました。

小学生10名程度が来ていました。この日はたまたま全員女の子。理事長の金本氏と中嶋氏以外に、ボランティア3名参加されていました。

塾とはいっても学習塾ではなく、子供の居場所として、宿題をする場所を提供している。公民館を2部屋借りていて、1部屋で宿題をやり、終わったら別の部屋で遊ぶ。特に教えることはせず、各自が宿題をする。大人は黙って見守り、話を聞いてあげる。子供たちにとって、家庭以外の居場所になっている。やるかやらないかは本人に任せている。子どもたちへの指導はしない。あまり言うと来なくなるそうで、相手が聞いてくるまではじっと我慢している。かなりの忍耐が必要だ。

2か所で、それぞれ隔週で行っているようで、もう1つの場所ではおにぎりも用意するそう(夕食を食べられない子が多いため)。合計70名くらいの子どもが登録していて、来たいときにきている。



勉強風景



遊びの風景

<NPO 法人 とりで>

- ・ 2016年に社会福祉法人に勤めていた現理事長の金本氏が、大変な状況におかれている子どもたちを何とかしたいと設立。中嶋氏とは同年代。まだ30代半ばの若い2人が中心となり、80名のボランティアの協力を得て行っている団体。
- ・ 家庭で虐待されている子どものための「自立援助ホーム」を3件運営すると同時に、土曜日にこどもと調理して一緒に昼食を食べる「とりでこども食堂」、登校前の子どもに朝食を提供する「とりでモーニング」、今回見学した「とりで塾」など、子供が安心して居られる場所の提供を行っている。
- ・ 寄付や助成等に頼るだけでなく、市の委託事業を行うことで資金を調達している。